

特別展

漫画家生活60周年記念
青池保子展
Contrail 航跡のかがやき

Yasuko Aoike
 60 Years of Dazzling Manga Artistry

会期:**8.31**[土]~**10.14**[月・祝]

休館日:月曜日(9月16日、9月23日、10月14日は開館)

開館時間:9時30分~17時00分(入館は16時30分まで)

観覧料:一般**1,400円**(1,200円)、大学生**1,200円**(1,000円)

主催:下関市立美術館、毎日新聞社、tysテレビ山口

特別協力:秋田書店

※観覧料の()内は平日料金。

※下関市在住の65歳以上の方は半額免除。

※18歳以下、及び高等学校、中等教育学校、特別支援学校に
 在学の生徒は、観覧料免除。

※障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方は観覧料が免除されます。

※観覧料免除はいずれも公的証明書が必要です。

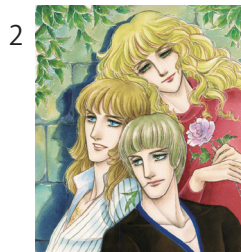
※最新の情報は美術館HPをご覧ください。

展覧会について

下関市・長府に生まれた少女漫画の巨匠 青池保子 (1948 年生まれ)。
 1963 年の 15 歳でのデビューから、1970 年代の漫画界に衝撃を与えた「イブの息子たち」、そ
 して東西冷戦を背景に長期にわたり展開され大ヒットした「エロイカより愛をこめて」、1980
 年代以降の歴史ロマン(「アルカサルー王城」、「修道士ファルコ」、「ケルン市警オド」)。
 おもにヨーロッパを舞台とする壮大な物語の数々は、歴史・美術史考証の面でも高度な内容を
 誇り、性別や年代をこえた幅広い層を魅了しています。

このたびの展覧会は、秋田書店が所蔵するカラー原稿から厳選した作品を中心に過去の展覧会
 では出品されなかったモノクロ原稿などをあわせ約 300 点の原画により構成します。青池保子
 の作品世界、その華麗で綿密なヴィジョンを堪能するまたとない機会です。

青池保子展の広報用画像を各種ご用意しています。
 掲載を希望される場合、下関市立美術館までお問い合わせください。



上記の作品は全て秋田書店蔵©Aoike Yasuko (Akitashoten)

- 「さよならナネット」『りぼん』お正月大增刊号 (1964年)
- 「イブの息子たち」『プリンセス』6月号 (1979年)
- 「エロイカより愛をこめて」『プリンセス』11月号 (1980年)
- 「エロイカより愛をこめて」『プリンセスロマンデラックス』 (1982年)
- 「アルカサルー王城」『プリンセス』1月号 (1986年)

関連催事

(1) スペシャルイラスト公開中！

下関の名所“赤間神宮”に「エロイカより愛をこめて」の少佐と伯爵が！？

下関市長府出身の少女漫画の巨匠 青池保子の12年ぶりとなる「エロイカより愛をこめて」の描き下ろしカラーイラストを公開しています。下関での特別展にあわせて描き下ろされたスペシャルすぎるイラストです。

※このイラストは、9月6日発売の『ミステリーポニータ』の付録ポスターとなります。

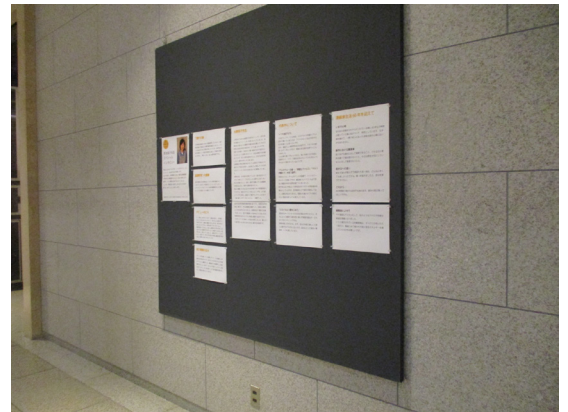


©Aoiike Yasuko (Akitashoten)

(2) 青池保子先生への取材内容を新たに公開中！

「市報しものせき10月号」の「しもまちキラリ」のコーナーに、青池保子先生が登場します。

下関市広報戦略課が青池先生に書面取材をし、市報紙面では紹介しきれなかった先生の語りを、美術館1階光庭にて余すことなくご紹介いたします。ぜひご覧ください。



(3) 青池保子先生へメッセージを届けます！

青池先生へのメッセージを書くコーナーを、1階と2階にそれぞれ設置しています。作品の感想などをぜひお寄せください。

※持参可、封書はご遠慮ください。

